

平成30年9月13日

しゅんせつ はくさん  
**大型浚渫兼油回収船「白山」による重油支援を行います**

～平成30年北海道胆振東部地震に関する被災地支援～

北陸地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「白山（はくさん）」は、9月14日（金）に自船の燃料油（A重油）の一部を災害包括協定<sup>※1</sup>に基づき、日本埋立浚渫協会北海道支部の協力により、被災地に以下のとおり輸送いたします。

※1) 正式名称：災害発生時における港湾施設等の緊急的な応急対策業務に関する包括的協定

### 1. 重油支援

以下のとおり、「白山」からの重油を日本埋立浚渫協会北海道支部の協力により陸上輸送します。

日時：9月14日（金） 10：00～ 「白山」からタンクローリーへ積替え  
13：00～ 被災地に向け出発

場所：苫小牧港東港区 周文ふ頭 -9m岸壁  
(苫小牧港東港フェリーターミナル横) (別図-1参照)

支援先：むかわ町 避難所『道の駅「四季の館」(提供量：10.0kL)  
鶴川高等学校(鶴川三気塾) (提供量：1.5kL)』 (別図-2参照)

※支援状況写真データは提供可能ですので、下記までお問合せ願います。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

港湾空港部 空港・防災課 課長補佐 日色 徳彦 (内線 5632)

港湾空港部 空港・防災課 防災情報係長 鈴木 慶律 (内線 5669)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



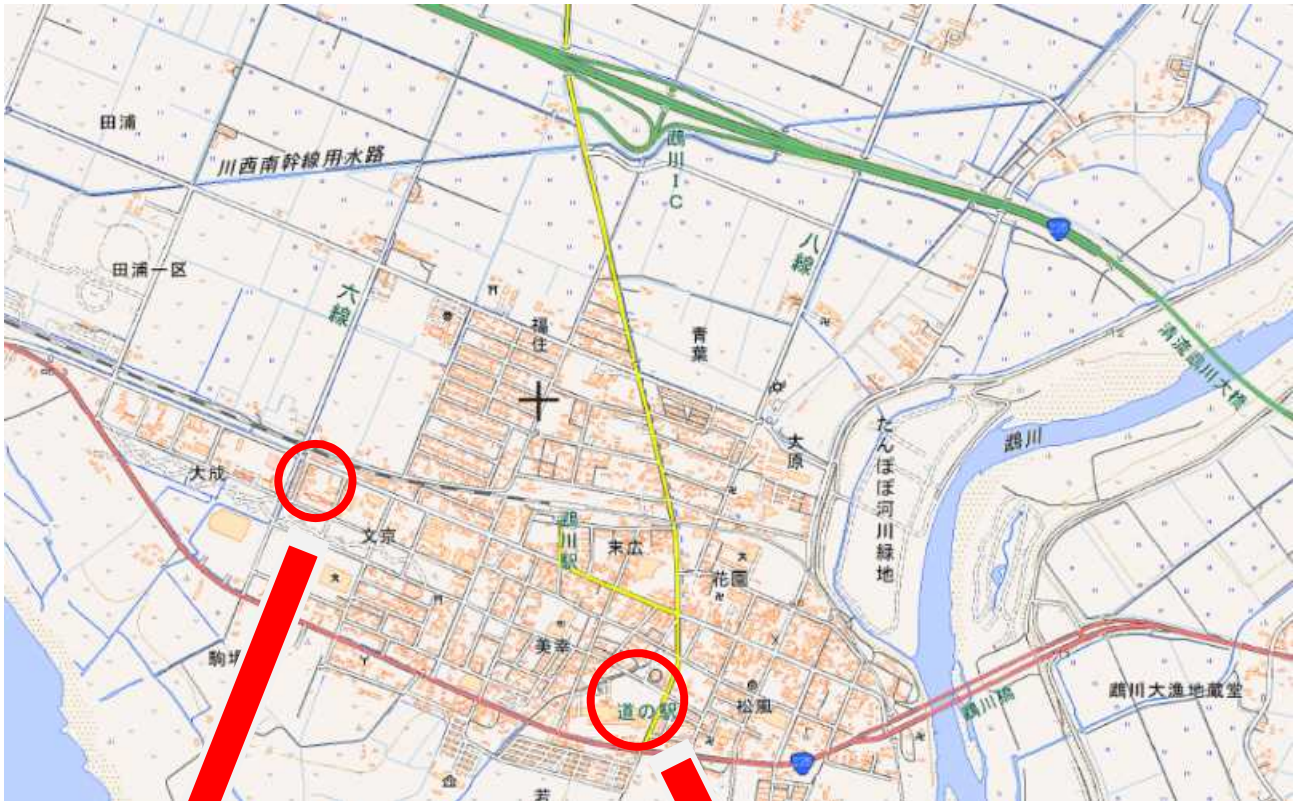
大型<sup>しゅんせつ</sup>浚渫兼油回収船「白山」<sup>はくさん</sup>の重油積み出し場所

※苦小牧港東港 周文ふ頭 フェリーターミナル横で重油積み出しを行います。





燃料油（A重油）の支援先



出典：国土地理院ホームページ